

2015年6月5日

公益財団法人日本陸上競技連盟 御中

東京大学大学院 工学系研究科  
池上 孝則

## 2015年5月14日付の質問状に係る督促状

前略

去る2015年5月14日、公益財団法人日本陸上競技連盟（以下「陸連」という）に対して「平成27年5月2日付の回答を踏まえての質問状」を書留にて送付し、その旨をFAXにてお伝えいたしました。しかしながら、当該質問状の回答の目途を2015年5月中とお願い致しておりましたにもかかわらず、6月に入って4日が経過した今日においても回答を受理しておりません。

当該質問は極めて単純な二者択一の3つの質問であることに加え、質問を送付した日から3週間以上も経過していることから、2015年6月19日までの回答をお願い申し上げます。

### ===== 2015年5月14日付で送付した質問の再記載 =====

#### ●公開質問状に対する回答に関する質問

まず、当方が平成27年3月18日に送付いたしました「北京世界陸上競技選手権大会の代表選考に係る公開質問状(以下「公開質問状」という。)」に関する質問をさせていただきます。

#### 【質問1】:平成27年4月14日付文書の位置づけに関する質問

陸連の平成27年4月14日付の文書は、当該公開質問状の回答として「A:十分である」とお考えでしょうか。それとも「B:不十分である」とお考えでしょうか。

#### ●マラソン代表選手選考要項に関する質問

次に、陸連の平成27年4月14日付の文書には「代表選考要項に従い厳正に代表選手を選考しています」との記載がありますので、「第15回世界陸上競技選手権大会(2015/北京)マラソン代表選手選考要項(以下「選考要項」という。)」について2つの質問をさせていただきます。

#### 【質問2】:「本大会での活躍が期待される競技者」の評価基準に関する質問

選考要項中の[3. 選考基準]⇒[(2)選考条件]⇒[2]本大会での活躍が期待される競技者]において、当該競技者の評価基準は「A:科学的な基準」でしょうか、それとも「B:非科学的な基準」でしょうか。ここに、評価基準として少しでも非科学的な要素が介入している場合には「B:非科学的な基準」を選択して下さい。

なお、「科学性の有無」は「再現性」、「普遍性」、「定量性」、「整合性」を念頭にご判断下さい。

**【質問3】:「本大会での活躍が期待される競技者」の選考方法に関する質問**

選考要項中の[4. 選考方法]⇒[(2)選考基準(2)による選考]において、当該当該競技者は「A:民主的手続きに基づいて選考された」のでしょうか。それとも「B:非民主的手続きに基づいて選考された」のでしょうか。この質問に関しましても「評価基準に関する質問」の場合と同様、選考の過程で少しでも非民主的な要素が介入していた場合には「B:非民主的手続きに基づいて選考された」を選択して下さい。

なお、「民主的手続きであるか否か」は、「必要なプロセス」を経て「十分な議論」が尽くされ、意見が分かれたときは最終的に「多数決を取る」といった手続きを踏んだか否か等を念頭にご判断下さい。

草々